

おしらせ

橋北地区市民センター

TEL 331-3787

FAX 330-0220

平成 28年 12月 20日

No. 18

平成29年1月行事予定

年末年始のご案内

- 12日(木) おとなの小学校
- 14日(土) しあわせコンサート
- 20日(金) ヘルスリーダーによるイキイキ教室
- 26日(木) おとなの小学校
- 31日(火) みんなで楽しくうたって元気！
自動車文庫

橋北地区市民センターの業務のお知らせ
12月29日(木)～1月3日(火)まで休ませていただきます。

1月4日(水)から平常業務になります。
☆ 戸籍関係の各種届出(出生、死亡、婚姻など)の受付、埋火葬許可証の交付は、市役所 地下1階宿直室(☎354-8177)で受け付けます。

☆ 上下水道の故障や水漏れで応急修理が必要なものは 上下水道局 夜間休日窓口(☎351-1211)で受け付けます。

本年は お世話になりました。
来年も よろしくお願いたします。

橋北地区おとなの小学校講座・一般聴講生募集!

日時 : 1月12日(木)

9時30分～11時30分

場所 : 橋北中学校3階視聴覚室

テーマ : 「女性も男性も、ちょっとだけお洒落に。パーソナルカラー診断講座」



日時 : 1月26日(木)

9時30分～11時30分

場所 : 橋北中学校3階視聴覚室

テーマ : 「騙されないぞ! 悪質商法について勉強しよう」



※ 申込方法: 事前に橋北地区市民センターまでご連絡ください。☎331-3787

第1回 みんなで楽しくうたって元気!

だれもが知っている童謡や唱歌をみんなで元気に歌います。

初めての方もお気軽にご参加ください。

※ 1月31日(火)と2月24日(金)の2回開催いたします。

♪ 日時 : 1月31日(火) 13:30～15:00

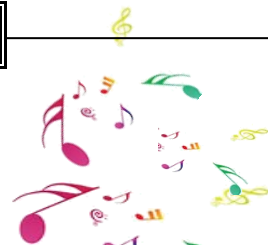
♪ 場所 : 橋北地区市民センター2階 会議室

♪ 内容 : 先生の生伴奏で、童謡、唱歌、流行歌など

♪ 講師 : 梶原 喜久子さん(おたまじゃくしの会)

♪ 持ち物 : 飲み物、動きやすい服装でお越しください。

♪ 申込み不要 : (参加費無料) 当日、直接会場へお越しください。



「ちゃんねるよっかいち」市民リポーター募集

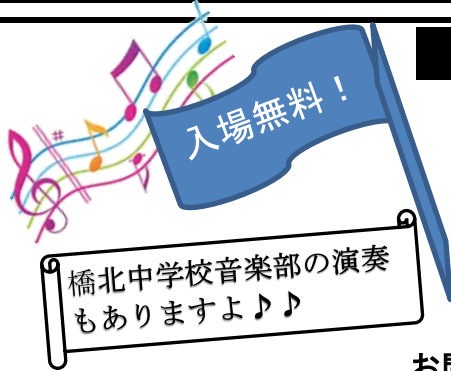
CTY(地デジ12ch)で放送している「ちゃんねるよっかいち」に出演して、市政情報や市の魅力を市民の皆さんに分かりやすく伝えてみませんか。

- ☆ 選考方法 書類選考とオーディション
- ☆ オーディション日 平成29年2月4日(土)
- ☆ 申し込み 1月24日(必着)までに、広報広聴課(市役所8階)や市ホームページで入手できる応募用紙に、600字以上800字未満の作文(テーマは「みんなに伝えたい四日市のいいところ」)を添えて郵送で、または直接、〒510-8601 広報広聴課へ
- ☆ その他 応募条件や活動期間など、詳しくは、募集要項をご覧ください。

放送時間(20分間)

月・水・金・日 9:30・20:30
火・木・土 12:30・20:30

問い合わせ: 広報広聴課(☎354-8244、FAX354-3974)



花れん & 扇谷研人

人権ってなんだろう
みんなでつながろう
しあわせコンサート

2017年1月14日(土)

場所 ロフレ21四日市 開場 12:30 開演 13:00

お問合せ 橋北地区団体事務局 ☎331-3901



第5回全国ファミリー音楽コンクールinよっかいち

テレビ放映について

去る10月16日(日)四日市市文化会館で開催しました「第5回 全国ファミリー音楽コンクールinよっかいち」の様子がケーブルテレビで放送されます。「家族」と「絆」をテーマに全国から60組の応募があった中から、予選を勝ち抜いた15組の個性輝くバラエティ豊かな演奏を、ぜひ、お楽しみください。

放送日時 平成29年1月2日(月) 18:00~22:00
平成29年1月3日(火) 13:00~17:00

※ただし 放送日が変更になる場合があります。

放送チャンネル 地上デジタル11CH

♪ 詳しくは 文化振興課 ☎354-8239まで



地域マネージャーの募集

- 募集人数 6人程度
- 職務内容 地区市民センターにおける地域社会づくりに関する業務
- 任期 平成29年4月1日から平成30年3月31日(再任用する場合があります)
- 勤務地 各地区市民センター(詳しくは、募集要項をご覧ください)
- 主な受験資格 次の要件を全て満たす人
 - ① これまでに地域活動に取り組んだ経験がある人。
 - ② 地域社会づくりに深い認識と理解を持ち、自ら積極的に取り組む意欲がある人。
 - ③ 民間企業等で職務経験がある人。ただし、公務員は、正規職員を定年等で退職後3年以上経過していること。
 - ④ 夜間、休日の会議、行事等への参加が可能な人。
 - ⑤ 四日市市に在住する人。
- 募集期間 平成29年1月6日(金)から1月23日(月)(必着)
- 応募方法 市民生活課、各地区市民センターにある募集要項の所定の用紙に必要書類を添え、市役所5階市民生活課へ郵送または直接お持ちください。持参の場合は月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分までにお願いします。
- 問い合わせ先 市民生活課 ☎354-8146

平成29年度四日市市民大学一般クラスの講座を企画運営する団体・グループの募集

四日市市民大学(一般クラス)は、市民の皆さんの多様な学習意欲に応え、学習の機会を提供するもので、市内に在住・在勤・在学の方々に受講していただいています。

その市民大学を企画し、実施運営していただく市民団体、グループを募集します。

【募集の締め切りは2月6日(月)必着】

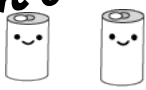
委託内容・応募方法など、詳細については、市ホームページをご覧くださいか、下記にお問い合わせください。

お問い合わせ先

文化振興課 ☎354-8239

E-mail:bunkashinkou@city.yokkaichi.mie.jp

みんなでしよに ボランティア 四日市ボランティアキャンペーン アルミ缶アート作成グループ 大募集!



3月4日(土)～31日(金)の期間、「四日市ボランティアキャンペーン」を開催します！
啓発イベントでは、アルミ缶1本からでも参加できるボランティアとして「アルミ缶アート」実施。アートを作成してくださるグループを募集します！

アルミ缶はリサイクル活動をする障害者施設に寄贈。利用者の工賃などに役立てられます！

アルミ缶を
あつめる

アルミ缶で
たのしむ

障害者福祉施設に
寄贈する

日 時：平成29年3月18日(土) 10:00～14:00

場 所：四日市市民公園(安島一丁目92-4)

内 容：アルミ缶アートの作成

※詳しくは下記までお問い合わせください

対象者：四日市市が好きな人5名以上のグループでお申込みください

参加費：無料

締 切：平成29年1月13日(金)

グループ名、代表者氏名、住所、電話番号、参加者氏名を下記までお申込みください。

〈問合せ・申込先〉

四日市市社会福祉協議会 四日市市ボランティアセンター

TEL：059-354-8144 FAX：059-354-6486

E-mail：y-vc@m3.cty-net.ne.jp

♪♪1月のあそび会・あそぼう会♪♪



詳しくは出かける前に園に聞いてください。

橋北保育園 ☎331-4049	9:30～11:30 0歳児～未就学児	11日(水)	18日(水)	25日(水)
橋北幼稚園 (いちご組)	10:00～11:30 3歳児	17日(火)	24日(火)	
☎331-7240	10:00～11:30 0歳児～3歳児	12日(木)	19日(木)	26日(木)

第6回 郷土が誇る芸能大会

各地区連合自治会から推薦された団体が、一堂に会して演じ合う芸能の祭典を行います。ぜひ、市内の様々な地区から出場される団体の皆さんの各地区が誇る演技をご覧ください。

日時 平成29年1月14日(土)

第Ⅰ部 10:00~12:30

第Ⅱ部 14:00~16:30

(時間に変更になる可能性があります)

会場 文化会館 第2ホール

入場料 無料(入退場自由)



おすすめセンター図書 その2



橋北地区の皆さん、こんにちは。早いもので平成28年ももうすぐ終わろうとしています。お正月休みの機会にじっくり読書に取り組んでみてはいかがでしょうか。そこで、皆様におすすめするセンター所蔵図書の第二弾は…

「フェルマーの最終定理 ピュタゴラスに始まり、ワイルズが証明するまで」 サイモン・シン 著

1回目ご紹介した「鹿の王(上村菜穂子 著)」はフィクションでしたが、今回紹介いたします本はノンフィクション作品です。

タイトルに「最終定理」とあることから判るように、この作品は「数学」をテーマとしています。数学と聞いてアレルギー反応を起こしてしまう文系の方も多いかも知れませんが、そんな方にもぜひこの本を手にとっていただきたいと思います。

実際、本を開くと多数の数式も文章に散りばめられてはいますが、数式は読み飛ばしてもらっても全然構いません。数式の理解自体はこの本の面白さを理解するのに絶対必要な条件ではないのです。

タイトルにある「フェルマーの最終定理」とは、17世紀フランスの数学者フェルマーにより提唱された数学上の定理ですが(後の数学者にとって)たいへん迷惑なことにフェルマーはこの定理の証明方法を残さずに亡くなってしまいます。

フェルマーの亡くなったのち、長い長い時間をかけて世界中のあまたの数学者達がこの定理の証明に取り組みます。そして最終的にこの定理は証明されることになるのですが完全な証明がなされたのはなんと20世紀の末。世界中の最高の頭脳の持ち主たちをもつてしても、300年以上の歳月を要したことになります。

この本はフェルマーの最終定理に取り組んだ数々の数学者たちの波乱万丈のドラマが描かれています。その数学者達の中には二人の日本人数学者も含まれており、なおかつ二人の日本人は最終定理の証明に非常に重要な役割を果たしたことも私たちの興味を引くところでもあります。「フェルマーの最終定理」、この悪魔的とも言われた難問にまつわる数学者たちの熱いドラマをぜひ味わってみてください。

